

(様式)

会議議事録

会議名	学校関係者評価委員会（第2回）
開催日時	令和元年11月6日（水曜日）19:00～20:00（1時間）
場所	本校 会議室
出席者	①委員 置塩明美（保護者代表：後援会副会長） 森雄司（卒業生代表：同窓会長、静岡医療センター 理学療法士） 廣瀬真人（企業代表：富士整形外科病院 理学療法士） ・・・・・・・・（計3名） 澤田和也（企業代表：ききょうの郷 作業療法士）委員は都合 により欠席 ②学校 内田学校長 中村電算機管理部長（計2名） 事務局 堀池事務長（計1名） （参加者合計6名）
議題等	1 学校長挨拶 内田学校長 2 議事録承認 進行：中村電算機管理部長 前回委員会議事録が承認された。 3 指摘事項への取り組みについて 前回指摘された点への取り組みについて説明、質疑応答がな された。 詳細は、別紙のとおり。 4 次年度委員会日程について 次年度委員会は、 第1回：令和2年4月22日（水）19時～ 第2回：令和2年11月4日（水）19時～ に開催することとした。 閉 会 <p style="text-align: right;">以上</p>

## 別紙：令和元年度 第2回学校関係者評価委員会質疑応答

日時：令和1年11月6日（水）19時～20時（於：会議室）

出席者：廣瀬真人（企業代表：富士整形外科病院 理学療法士）

森雄司（卒業生代表：同窓会長、静岡医療センター 理学療法士）

置塩明美（保護者代表：後援会副会長）

内田成男（富士リハビリテーション専門学校 学校長）

中村直人（富士リハビリテーション専門学校 電算機管理部長）

堀池英彦（富士リハビリテーション専門学校 事務長）

欠席者：澤田和也（企業代表：ききょうの郷 作業療法士）

次第に従い行われた。

1. 開会にあたり、内田学校長が挨拶を行った。
2. 第1回議事録が承認された。
3. 中村部長が「第1回学校関係者評価委員会指摘事項への取組について」説明をし、質疑応答、補足説明をした。

### 基準1 教育理念・目的・育成人材像等

#### 1-1 教育方針の明確化について

内田 大学では義務化されていて、専門学校ではまだ少ないが、アドミッションポリシー、ディプロマポリシー、カリキュラムポリシーの他にキャリアデザインポリシーを掲げている学校がある。本校も今後この4つのポリシーを掲げていきたい。

### 基準5 学生支援

#### 5-32 学生の経済的側面に対する支援体制を整備しているか

堀池 2020年度4月より導入される高等教育修学支援制度が始まった。国と日本学生支援機構の補助で授業料等の減免と給付型奨学金の2本柱。本校も9月に支援制度の認定を受けた。世帯所得や家族構成によって給付額の割合が変わるが、新入生だけでなく在校生（現1・2年生）もその対象となるので、経済的負担が軽減されるため大きなメリットになる。

### 基準6 教育環境

#### 6-42 防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか

内田 今年度は雨天のためシューター（救助袋）訓練が実施できなかったもので、来年度は実施したい。

**6-43 学内における安全管理体制を整備し、適切に運用しているか**

中村 災害時の初動体制について、病院などで使用されているカードマニュアルを参考とさせていただいた。

**基準 10 社会貢献**

**10-65 学生のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか**

中村 ボランティア活動は社会貢献として学校教育評価機構で評価されるものである。今後も継続して取り組んでいきたい。

その他の意見として、

廣瀬 富士リハの実習生はあいさつ、礼儀作法がしっかりしている。先生方の教育が徹底している。社会人として重要なことであり、教育の根本を作りだしている。

内田 来年度から長期の実習があるが、臨床実習指導者(SV)の育成を県の理学療法士協会と行う予定である。今年度は本校、来年度は白寿医療学院で行う予定で 300 名位になると思う。

最後に、

今回をもって置塩明美委員長（保護者代表）が御子息の卒業のため退任となる。挨拶をいただいた。

来年度開催予定：第 1 回令和 2 年 4 月 22 日（水）19 時～、

第 2 回開催予定日を 11 月 4 日（水）19 時～。

（勤務終了後に来校されるため 19 時からとした）